



未来のために、いま戦争を伝える

7/15

茂原市遺族会平和の語り部委員会による講話

茂原市遺族会平和の語り部委員会が鶴枝小学校の5、6年生に向け、戦争の体験談を語りました。これは戦後80年の節目に、戦争を経験した方たちが、その愚かさやむごたらしさ、むなしさを語り継いでいくために開催されたもの。

普段、戦争について耳にする機会が少ない児童たちにとって、戦争は決してひとごとではなく、平和な未来をつくるために忘れてはならないものだと実感する貴重な機会となりました。



▲真剣に耳を傾ける児童たち



▲正しくお箸が持てるかな？

食について楽しく学ぶ

8/6

茂原市健康生活推進員会による「食育縁日」

市民室にて、食について楽しく知識を深めるための「食育縁日」が行われ、63人の親子が参加しました。

当日は健康生活推進員やボランティアで参加した茂原樟陽高等学校食品科学科の生徒と一緒に正しい箸の持ち方や、食べ物に含まれる栄養素のはたらきなどの説明をした他、食に関する5種類のゲームを実施。

参加した親子は「いつもは興味の薄い商品のことを学べるいい機会になった」「クイズが楽しかった。もっと遊びたかった」と大満足の様子でした。

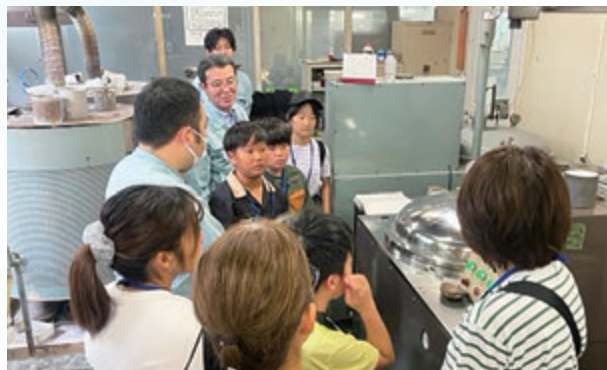
見て、知って、ワクワク！

8/7

親子で工場見学ツアー

親子で工場見学ツアーが行われ、10組20人の親子が参加しました。これは市内産業の「世界に誇る技術」を実感し、工業の大切さを知ってもらうために開催されたもの。

ツアー先の株式会社ナガホリ アトリエ・ド・モバラではジュエリーを作る工程を、沢井製薬株式会社では薬（錠剤）をつくる工程をそれぞれ見学。参加した親子は普段見ることができない工場内の作業風景に興味津々の様子で見えていました。



▲知らなかった世界を発見中！



▲よし！割るぞー！スイカはここだ！

まだまだ夏を満喫！

8/24

もばら元気まつり2025夏

茂原ショッピングプラザアスモにて、もばら元気まつり2025夏実行委員会の主催により、もばら元気まつり2025夏が開催されました。

夏休みも終盤を迎えたこの日、まだまだ夏を満喫しようと約8,800人が来場。お祭りを盛り上げるステージイベントの他、こども縁日や高校生ボランティアの協力によるスイカ割りが行われ、子どもたちは大喜びの様子でした。イベントのフィナーレでは花火が打ち上がり、茂原の夜空が彩られました。